



経緯

新型コロナウイルス感染症により、社会構造や産業構造、ニーズなど様々な分野で変革が起きている。この変革に対し、県と市町村が連携し実施していくことが岩手県全体にとって有益である。

課題

①地方への関心の高まりを岩手に

- デジタル化の推進や、首都圏一極集中型から分散型への転換により、今後リモートワークやワーケーション、サテライトオフィスなどの需要が増加する。
- 移住定住、企業誘致や人材誘致がさらに進む。
- 県と市町村の連携はどうあるべきか。



- 岩手県の魅力の発信のため、県はどのような施策を展開し、市町村と連携していくか。
- 他県では周遊ワーケーションなどの広域的な事業を実施している。岩手県の今後の広域的な事業展開はどうか。
- 市町村でのリモートワーク等の実績・状況などはどうか。



サテライトオフィス化

岩手県

地方への関心

首都圏



観光需要の低迷

